

給与所得者異動届出書の記載要領(記載例)

給与支払報告 特別徴収に係る給与所得者異動届出書

年度		1. 現年度	2. 新年度	3. 両年度
〒843-8639		特別徴収義務者 指定番号 60×××××		
所在地 武雄市武雄町大字昭和12番地10		宛名番号		
フリガナ タケオシヨウジ		担連 所属 総務部 給与担当		
氏名又は名称 武雄商事 株式会社		当続 氏名 武雄 花子		
個人番号		者先 電話 0954-23-9220 内線 ()		
令和 〇年 〇月 〇日 提出		個人番号の記載に当たっては左記を空欄とし右記で記載		
フリガナ	タケオ タロウ	(ア) 特別徴収税額 (年税額)	(イ) 徴収済額	(ウ) 未徴収税額 (ア) - (イ)
氏名	武雄 太郎	134,300 円	67,700 円	66,600 円
生年月日	昭和50年1月1日	6月	11月	12月
個人番号		月から	月まで	月から
受給者番号		11月	30日	
1月1日現在の住所	武雄市武雄町大字昭和1234番地	異動年月日	令和3年11月30日	異動の事由
異動後の住所	(In - -)			1. 退職・長 2. 退職・長期 3. 退職・長期 4. 退職・長期 5. 退職・長期 6. 退職・長期 7. 退職・長期
異動後の住所		異動の事由		異動後の未徴収 税額の徴収方法
1. 特別徴収継続の場合		2. 一括徴収の場合		3. 普通徴収(本人納付)の場合
特別徴収義務者 指定番号		徴収予定月日		徴収予定額 (上記(ウ)と同額)
所在地		徴収予定日		左記の一括徴収した税額は、
フリガナ		徴収予定月		12月分(翌月10日納入期限分)で 納入します。
氏名又は名称		徴収予定日		
1. 異動が令和3年12月31日までで、一括徴収の申出があったため		徴収予定額		
2. 異動が令和3年1月1日以降で、特別徴収の継続の申出がないため		66,600 円		
3. 死亡による退職であるため				
3. 普通徴収の場合				
1. 異動が令和3年12月31日までで、一括徴収の申出がないため				
2. 令和3年5月31日までに支払われるべき給与又は退職手当等の額が未徴収税額(ウ)以下であるため				
3. 死亡による退職であるため				

税額の通知書でお知らせしました「指定番号」を記載してください

特別徴収税額通知書と同じ住所を記載してください。退職等により市県民税の賦課年度の1月1日現在の住所に変更がある場合は、異動後の住所も記載してください。

【1. 特別徴収継続】
未徴収税額について「特別徴収継続」となる場合、「1. 特別徴収継続の場合」に、新しい勤務先の名称・所在地を記載してください。その際、新しい勤務先に月割額を連絡されている場合、右隣の欄に税額と月を記載してください。

(ア) 特別徴収税額の通知書又は変更通知書に記載された特別徴収税額
(イ) 徴収いただいた月割額の合計額
(ウ) (ア)特別徴収税額から(イ)徴収済税額を差し引いた残額

【2. 一括徴収】
未徴収税額について「一括徴収」いただく場合、「2. 一括徴収の場合」に、一括徴収税額と、一括徴収税額を何月分で納入されるか記載してください。納入は毎月の納入分と合算していただいで結構です。

給与の支払いを受けなくなる日から5月31日までの間に支払を受けるべき給与または退職手当等の支払予定日を記載してください。

特別徴収をすることができなくなった事由について、該当する数字を記載してください。その他の事由の場合は、()内に簡単に記載してください。

【3. 普通徴収(本人納付)】
未徴収税額について「普通徴収(本人納付)」となる場合、「3. 普通徴収の場合」のうち、該当する数字を○で囲んでください。